

6月定例 県議会

憲法違反！国民多数が反対！

戦争法案の廃案を求める意見書を可決

全国初

県民の世論と運動が県議会を動かす 自民党・公明党・県民クラブの一部が反対

6月定例県議会が6月25日から7月8日まで開催されました。安倍政権が提出した、「戦争法案」が国会で審議されているさなかでの県議会となり、安倍政権の暴走への対応が厳しく問われる県議会となりました。

憲法改悪反対県共同センターなど5団体、新婦人県本部など女性5団体、民青同盟県委員会がそれぞれ提出した「安全保障関連法案の廃案を求める」請願は、7月6日の総務常任委員会で賛成多数で採択。8日の最終本会議では、請願の採択に基づく意見書の採決が行われ、高田一郎県議が賛成討論に立ちました。高田県議は、「自衛隊が戦闘地域まで行き、武力行使と一体の軍事支援を行うことは明白な憲法違反だ」と厳しく指摘。「審議すればするほど国民の多数が反対を表明しており、与党が数の暴力で押し通すことは絶対にあってはならない。過

意見書に対する盛岡選挙区選出県議の態度

議員名(会派)	賛否
斉藤 信(日本共産党)	○
樋下 正信(自民クラブ)	×
福井せいじ(自民クラブ)	×
佐々木 博(県民クラブ)	○
及川あつし(県民クラブ)	×
高橋 但馬(民主党)	○
軽石 義則(民主党)	○
小西 和子(社民党)	○
小野寺 好(公明党)	×
吉田 敬子(無所属)	○



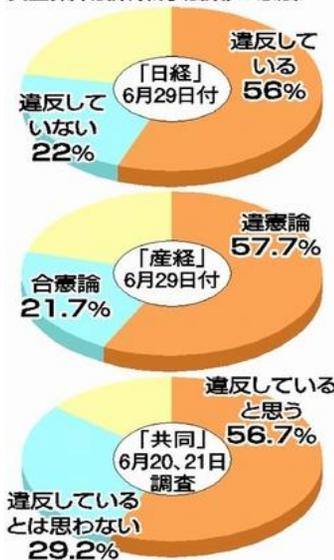
ストップ！戦争法案7・5緊急集会でデモ行進（7月5日）

去の戦争を誤った戦争と言えない安倍首相や、戦争法を批判するマスコミを「懲らしめる」と発言する自民党に法案を出す資格はない」と糾弾しました。意見書は、賛成29・反対14で可決。自民党・公明党・いわて県民クラブの一部が反対しました。都道府県議会では全国初の意見書となりました。県民の世論と運動が急速に

高まる中で、安倍政権の暴走に対する県議会の審判を下す結果となりました。7月5日には、岩手公園で「ストップ！戦争法案7・5緊急集会」が開か

れ、県内各地から1千人が参加しました。達増知事が「法案は国民の広範な支持が得られていない」とメッセージを寄せました。

安全保障法案(戦争法案)は憲法に…



被災者の医療費 介護保険利用料

達増知事「免除措置継続も視野に」

復興事業の被災自治体一部負担は復興に水を差す

7月2日の県議会本会議で、達増知事は、12月末までとなっている被災者の医療費・介護保険利用料の免除措置について、来年1月以降は「被災地の生活環境や被災者の受療状況を総合的に勘案しつつ、継続も視野に市町村の

意向を確認しながら判断していく」と前向きな姿勢を示しました。6月県議会には、県保険医療協会と県社保協・復興県民会議が被災者の医療費・介護保険利用料の免除措置継続を求める請願を提出し、全会一致で採択。県議団も

繰り返し継続を求めてきました。6月25日の復興特別委員会では、復興事業の被災自治体一部負担約90億円(県73億円・市町村16億円)について「復興に水を差す安倍政権の暴走だ」と厳しく批判。あらゆる場で軽減策を求めていくべきだと迫りました。中村一郎復興局長は「県にとつ



復興特別委員会で質疑に立つ斉藤県議（6月25日）

てきました。6月25日の復興特別委員会では、復興事業の被災自治体一部負担約90億円(県73億円・市町村16億円)について「復興に水を差す安倍政権の暴走だ」と厳しく批判。あらゆる場で軽減策を求めていくべきだと迫りました。中村一郎復興局長は「県にとつ

県民と心ひとつに
日本共産党
斉藤 信の
県政報告

2015年7月 No. 141

発行：日本共産党岩手県議団事務局

斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6

日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

斉藤信のホームページ

<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp/>

日本共産党演説会

○日 時：8月11日(火)午後6時半～
○会 場：盛岡市民文化会館大ホール
○弁 士：山下芳生書記局長・参議院議員



斉藤信県議会議員
盛岡市議



入場無料です。お気軽にご参加ください。

